

つばき ケーブルベヤ®

取扱説明書

TKZP 形

(注) 作業の際には適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用してください。

1 構造・名称



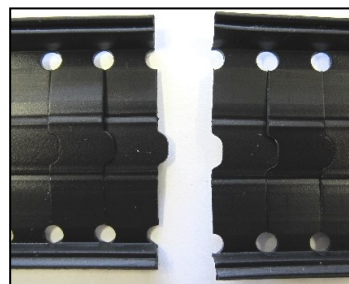
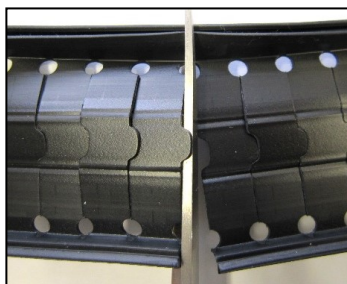
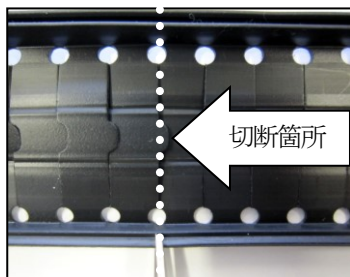
2 納入状態

- ・ 1箱（10m × 1本）で納入いたします。
移動端ブラケット、固定端ブラケットは、通常、部品にて納入します。

3 切断

※継足すことはできませんので、ご注意ください。

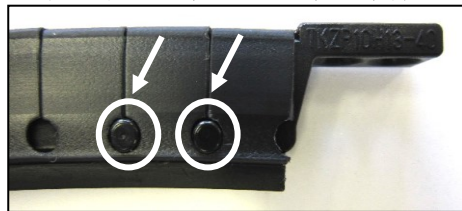
- ・ ジップ部を開けてシート状にして、必要な長さ（10mm ピッチ毎）を測り、はさみ等で切断してご使用ください。



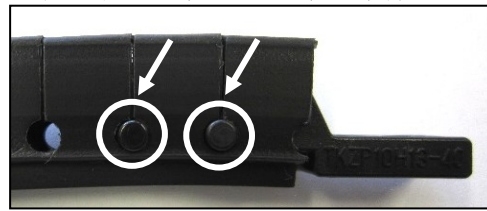
5 プラブラケットの取付け

- ・ ジップ部を開けた状態でブラケットの突起を本体の丸穴2箇所にはめ込み（片側2箇所）、ジップ部を完全に閉じます。

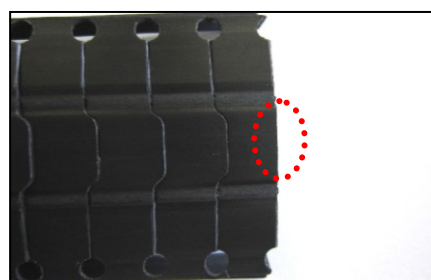
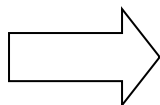
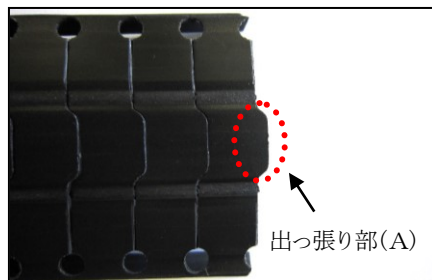
<外周側取付け（FO・MO）の場合>



<内周側取付け（FI・MI）の場合>



※ 移動端が外周側取付け（MO）の場合は、本体の出っ張り部（A）を切り落としてください。（下図参照）



4 ジップ部を閉める

- ※ ジップ部が確実に閉じられていることを、必ず確認してください。
- ※ ジップ部が正しく閉じられていないと稼働中にジップ部が開くことがあります。



正しく閉じられている状態

正しく閉じられていない状態

6 取扱上の留意点

- 稼働前に、ケーブルベヤ本体のジップ部が確実に閉じられていることを確認してください。
- 収納するケーブル・ホースは柔軟性に富み、繰り返し屈曲性・耐久性に優れた移動用を使用してください。
- 特に、複数本のケーブル・ホースを収納する場合には、耐摩耗性に優れたケーブル・ホースを使用してください。
- ケーブル・ホースはねじれないように配線してください。ドラムやコイルからスパイラル上に引き出すと、ケーブル・ホースがねじれた状態で配線されますので、行わないでください。
- ケーブル・ホースは直線状態でケーブルベヤ内に入るようにしてください。
- ケーブル・ホースに不要な張力が作用しないように、ケーブルベヤ内での長さを保つために、移動端および固定端部で固定（クランプ）してください。
- 収納するケーブル・ホースの曲がりくせ等の影響で、ケーブルベヤに倒れや蛇行が生じる場合があります。必ずガイドレールを施工ください。

◎ブラケットの取付面に凹凸があると、ブラケットが破損する場合がありますので、なるべく滑らかな平面に取付け願います。また、ブラケットの取付ボルトを締めすぎると破損する場合がありますので下記推奨締付トルクにて締付け願います。

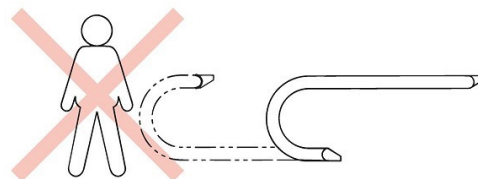
ボルトサイズ	推奨締付トルク
M3	0.3 N・m



安全にご使用いただくために

警告 危険防止のため、下記の事項に心がけてください。

- ケーブルベヤ（以下、グリーンベヤ・フラットベヤ 含む）および部品は、本来の用途以外には使用しないでください。
- ケーブルベヤの上には絶対に乗らないでください。破損して落下する可能性があります。
- ケーブルベヤおよび部品への追加工は絶対に行わないでください。
（グリーンベヤ、フラットベヤのケーブルやチューブの端末加工を除く）
- ケーブルベヤおよび部品を酸やアルカリで洗浄しないでください。割れが生じます。
- ケーブルベヤおよび部品への電気メスは絶対に行わないでください。水素脆性割れする可能性があります。
- ケーブルベヤおよび部品への溶接は行わないでください。熱影響で強度低下や割れが生じます。
- 労働安全衛生規則第2編第1章第1節一般基準を遵守してください。（労働安全衛生規則には、ケーブルベヤ製品に該当しない項目も含まれます。）
- 損耗（破損）した箇所への取替は、損耗（破損）部分のみの取替えではなく、すべてを新品に取替えてください。
- 脆性割れを引き起こすもの（酸・強アルカリ・バッテリー液など）がケーブルベヤおよび部品に付着した場合は、直ちにケーブルベヤおよび部品の使用を中止し、新品に交換してください。
- ケーブルベヤおよび部品の連結、取付け、取外し、保守点検などの際は、
 - ・取扱説明書、カタログまたはお客様に対して特別に提出された文書に従って作業してください。
 - ・ケーブルベヤおよび部品が自由に動かないように固定してください。ケーブルベヤは自重により自走したり、倒れたりする可能性があります。
 - ・ケーブルベヤの屈曲部で手を挟まないようにご注意ください。
 - ・作業に適した服装、適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用してください。
 - ・事前に必ず装置の電源を切り、また不慮にスイッチが入らないようにしてください。
 - ・ケーブルベヤの取扱いは、作業に熟練した方が行ってください。



注意 事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- ケーブルベヤおよび部品の構造、仕様を理解したうえで取り扱ってください。
- ケーブルベヤおよび部品を据え付ける際は、事前に重搬時の破損がないか検査してください。
- ケーブルベヤおよび部品は必ず定期的に保守点検をしてください。
- ケーブルベヤの能力はメーカーによって異なります。当社カタログによって選定された場合には、必ず当社製品をご使用ください。
- 取扱説明書は、必ず最終でいただいたお客様のお手元まで届くようにしてください。
 - ・お手元にないときは、お求めの販売店もしくは当社へ商品名、シリーズ名や形番をご連絡のうえ、ご請求ください。
- 本カタログに記載する製品内容は、主に機種選定のためのものです。実際のご使用に際しては、ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しくご使用ください。